

「ジオ・ミライ号 in サイエンスアゴラ」の開催報告

東京都江東区で開催された「サイエンスアゴラ 2015」（主催：科学技術振興機構）に、ジオ・ミライ号を出展しました。

「サイエンスアゴラ」は、子どもから大人まで、誰もが参加できる科学のイベントです。当日は大盛況で、ジオ・ミライ号にも多くの方がいらして、地層処分事業を身近に感じていただきました。

1. 実施日時

11月14日（土）・15日（日） 10:00~16:00

2. 場 所

東京都江東区 シンボルプロムナード公園および東京都立産業技術研究センターの2会場で実施

3. 来場者数

	14日（土）	15日（日）	合 計
展示車乗車数	107人	197人	304人
ベントナイト実験	160人	449人	609人

4. 内 容

（1）展示車

- ・3Dアニメーションを上映し、理解活動を実施
- ・模型やパネルを使い、地層処分事業の内容説明を実施

（2）ベントナイト実験

- ・ベントナイトによる止水実験後、人工バリアの役目と地層処分の事業全体を説明

5. お客様の声

○高レベル放射性廃棄物について全く知らなかった。

NUMO職員の説明を聞き、地層処分とは何か理解ができた。（主婦）

○学生時代に原子力関連の授業を受けていたので、高レベル放射性廃棄物については知っていた。しかし、現在25,000本相当のガラス固化体が国内にあることは知らなかった。

ひとごとではなく、みんなで考えていかなければならないですね。（男性）

○「原子力発電環境整備機構」という名称は、何を目指しているかわからない。

法令で決まっているとしても「変えるべきは変える」姿勢が重要である。（科学ジャーナリスト）

6. イベント状況



3D映像の様子



ベントナイト実験の様子

